

目次

報告書 概要版

概要-1

1. はじめに	1
2. 導入済みの災害情報共有システムの運用状況等に関する調査	5
2. 1 全国で運用されている災害情報共有システムに対する調査	5
(1) システム概要整理	5
(2) アンケート調査及び結果	6
(3) アンケート結果に関するまとめ	9
2. 2 特定の災害情報共有システムに対する詳細調査	10
(1) 調査対象	10
(2) システム概要の整理	11
2. 3 中部地方整備局企画部災害緊急支援システムに係るヒアリング調査	14
(1) 調査方法	14
(2) ヒアリング結果	15
(3) ヒアリングに基づく災害緊急支援システムの現状と課題	26
2. 4 岐阜県被害情報集約システムに係るヒアリング調査	27
(1) 調査方法	27
(2) ヒアリング結果	27
(3) ヒアリングに基づく岐阜県被害情報集約システムの現状と課題	34
2. 5 災害情報共有システムのまとめ	35
3. 現状分析を踏まえた検討項目の設定	36
4. 災害時の伝達・共有すべき情報の整理	37
4. 1 検討手順	37
4. 2 規程報告様式の整理	38
(1) 調査対象とした様式	38
(2) 様式整理結果	38
4. 3 災害時に実際に伝達された資料の整理	39
(1) 調査対象とした様式等	39
(2) 様式等整理結果	39
4. 4 災害情報の詳細定義	40
4. 5 詳細化した情報の重要度比較	49
4. 6 各機関の災害対応上の役割の優先度評価	49
(1) 各機関の役割の抽出	49
(2) 代替可能な役割	53
(3) 優先順位の高い役割	54
4. 7 災害情報の重要度の検討	55
(1) 役割の優先順位整理結果に基づく重要度の高い情報の整理	55
(2) 情報そのものの優先順位に基づく重要度の高い災害情報の整理	55
(3) 災害情報の重要度	56
5. 伝達手段の検討	63

5. 1	伝達経路の整理	63
5. 2	伝達手段の整理	66
5. 3	各フェーズにおける伝達手段の優先順位	70
6.	現状の災害対応上の課題の整理	76
7.	業務モデルの確定	82
7. 1	業務モデルの表記	84
7. 2	業務モデル図の凡例	85
8.	災害情報共有プラットフォームの機能	128
8. 1	既往災害に見る災害時の情報収集・共有等における課題	128
(1)	情報の収集	128
(2)	情報の分析・加工	128
(3)	情報の管理	129
(4)	情報の伝達	129
8. 2	災害対応上の課題解決に向けたシステム機能	131
8. 3	機能を実現するための基本要件	132
(1)	システム構築に当たっての留意点	132
(2)	システム連携サービス構成	134
(3)	システム構成	138
(4)	機能要件	144
(5)	画面構成	160
8. 4	機能を実現するための要素技術	164
(1)	システム連携インタフェース、データ辞書	164
(2)	FAX-OCR	165
(3)	間接位置参照データベース	166
	参考資料 電子国土 Web システム	167
参考資料	災害情報共有プラットフォームの実証実験	168
1	実証実験の目的	168
2	実証実験の検証項目	168
3	実証実験の計画	171
(1)	実証実験の手順	171
(2)	実証実験実施方法の検討	172
(3)	実証実験計画の作成	173
4	実証実験実施中における評価	179
(1)	評価方法	179
(2)	評価結果	181
5	実証実験終了後のアンケート・ヒアリング	182
(1)	アンケート結果	183
(2)	ヒアリング結果	183
(3)	システム障害時の対応について	185
6	まとめ	186